



ハラメット

僕が防災マイスターの情報を
皆さんにお伝えするね！！

マイスター 通信 ～ 自助・共助・近助～



平成 2 9 年 1 0 月 1 日 (日) から 1 0 月 2 9 日 (日) まで、「さがみはら防災マイスタースキルアップ研修」が開催されたよ。研修 1 日目となる 1 0 月 1 日は相模原市立産業会館、研修 2 日目は各区ごとの会場 (1 5 日南区、2 2 日中央区、2 9 日緑区) で開かれたんだ。平成 2 5 ~ 2 7 年度に認証された防災マイスターを対象に、1 日目はみんなで座学形式、2 日目は心肺蘇生法と防災マイスター同士の意見交換会が実施されたんだ。

1 日目の研修では、横浜地方気象台、関東地方整備局、全国治水砂防協会から講師を招いて、最新の風水害の知識を学んだよ。

2 日目の研修では、グループに分かれて、人形や AED を使った心肺蘇生の訓練と「マイスター同士の連携について」をテーマにした意見交換会を行ったんだ。

研修の様子や意見交換会で挙がった意見を少しだけ紹介するね。

【研修の様子】



産業会館での講義の様子



心肺蘇生法の様子



意見交換会の様子

意見交換会 テーマ：マイスター同士の連携

マイスター同士の連携により、期待できること

- ・多くのマイスターが活動に対して待ちの姿勢で臨んでしまっている。より主体的に動いていく必要があるのではないか。
- ・マイスター同士が連携する仕組みづくりを行っていく必要がある。

マイスター活動において、単独で活動するメリット・デメリット

及び連携して活動するメリット・デメリット

- ・単独で活動することで「自由に活動できる」というメリットがあるが、連携することで生み出される「多くの情報が集約される」などのメリットが優先されるべきである。

連携を強化するために必要なこと

- ・地区単位などでマイスターのコミュニティを作って、情報の共有を図る。

たくさんのマイスターが集まって、活発な意見交換が行われたよ。